



らく びお
楽 Bio 通信

2025年
11・12月号

～ラクアの大切なお客様へ製品や健康関連の情報を発信～

乳酸菌革命記 ニオイのもっと年齢ではない！？



加齢臭というと、中年以後の男性が標的にされますが、加齢とともに臭くなるわけではありません。生活の乱れとか、おいしい物を食べすぎるとか、お酒を飲みすぎるとか、添加物や調味料がたくさん入った物を食べるとか、あるいは抗生物質や薬の飲みすぎなど、ほかに原因がたくさんあります。

若い人だって若いなりにホルモンの分泌が活発ですから、特有のフェロモンのようなニオイがあります。世代によって体臭はそれぞれあるものです。中年は中年のニオイで、それだけ取り上げて加齢臭などというのは中年いじめです。

体臭は生活習慣による影響が大きいのです。食べすぎによってタンパクの多い状態になったり、あるいは腸内の有益菌が減少したりすると、消化道に硫化水素やアンモニアなど神経毒ガスが多く発生します。これらは小さな毒性分子であるとともに、体液に溶けやすいため、汗になって蒸発し、体表の嫌なニオイのもとになるのです。

それに世界を見たら、日本人はモンゴル人と並んで、一番体臭のきつくない民族です。いまの日本の加齢臭問題は、それを理由に石けんなどの対策品を売ろうとする商売の人たちが話題づくりをわざとしているところが見えます。

年齢や性別に関係なくニオイの悩みといえば、すべて細菌の問題です。口臭の問題があります。口臭も口の中だけでなく、胃が悪かったり、腸内菌のバランスが悪かったりと匂います。ですから共生性乳酸菌を十分に身体の中に入れてやれば、嫌なニオイは数週間で消えます。また匂っても、嫌なニオイではなくなります。人間は嫌なニオイは避けますが、よいニオイなら、もっと嗅いでいたいと感じます。ニオイの問題はかなり個人差があり、微妙な問題ですから、何でも「におわなくする」と一面的に考えない方がよいのです。

日本では、わきがは病気扱いで、手術や治療を考える人が少なくありません。これは少し考えすぎです。たとえば、モンゴル人も日本人も、ヨーロッパの人より目が小さくても、鼻が低くても、それを病気というのでしょうか？

世界の6分の5の人は、日本でいう「わきがレベル」の人たちです。黒人は90%、白人の100%は長い汗腺を持つタイプですが、汗の成分は塩水のような物質だけではなく、脂肪やタンパクなども含まれます。それらが大量に出る際に、体臭をつくるバクテリアが付きやすくなります。短い汗腺を持つモンゴロイドの集団は、その遺伝子を持たない人が90%以上なので、体臭がきつなくて、ニオイがあっても耐えられます。

わきがをなくすためにレーザーで汗腺を焼く人がいますが、これは考えものです。汗腺と汗は必要なときに体温を下げるために身体についているクーラーです。また脇から汗が蒸発するのは老廃物を出すことです。もしここを焼いて塞いでしまったら老廃物や毒素は、身体のどこかに溜まります。脇であれば、その近くにある乳腺に溜まりやすくなります。そうすると、これは乳腺がんの原因にもなってしまうのです。

【『NS乳酸菌が病気を防ぐ』より抜粋】



お客様の声① (80代・女性・神奈川県在住)

夜 2粒、豆乳と、いっしょに飲んでお世話。
豆乳ヨーグルトにすることもありますが。
おなかの ぽっこりや下痢など、下痢に たいへん。
カプセルで 携帯に便利なので、旅行や
帰省の 時に 助かります。特に 生活ペースが
おちたり、海外の場合は 環境も かわるので、
おなかの 心配が 減るの は すごく うれしいです。

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

お客様の声② (60代・女性・長崎県在住)

1リットルの 豆乳に、2粒 を入れて豆乳ヨーグルトにして 食べています。
4～5年 ほど だと思っています。
ふつうの ヨーグルトとは 全く ちがって、お腹の ゴロゴロは 一切なく、元々
便秘 体質では ありませんが、とても 快適です。
夏に お腹を こわして しまった のですが、それも なくなりました。
そして、大草原の 乳酸菌を のみ始めてから、カゼを 一回も ひいて いません。

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

メディア掲載



「TVホスピタル」(2025年12月号)

AI生成画像



今回はモンゴル相撲の風景を
AIに生成してもらいました。「大草原
の乳酸菌」の故郷でもあるモンゴルの
風物詩です。指示するだけで実写版も
アニメ版も作れるってすごい♪



なぞのゆるキャラ
ニューサンキング

年末の ご挨拶

いつもラクアをご愛顧いただき心より感謝申
上げます。2025年(令和7年)もあつとい
う間に残りわずかとなってしまいました。ラク
アは17年目を迎え今後もさらにお客様の健
康貢献と社会貢献に邁進して参ります。乾燥
と寒さも強まってきましたので引き続き「大
草原の乳酸菌」で腸内フローラをととのえて、
ご自身の免疫を強化しておきましょう。
それではよい年末年始をお過ごしください。

株式会社ラクア
代表取締役 金川 重樹

新ブランド



Floramate®

～フローラと未来をととのえる～

新ブランド『Floramate®(フローラメイト)』の展開
を現在準備中です。サプリやコスメを通じて、フロ
ーラから人を幸せにするブランドを目指します。

しゃがあの 日蒙文化交流支援

ラクアが支援している
日蒙文化交流活動です。
賛助会員を募集しております。



バンベンの 砂漠緑化支援

ラクアが支援している
モンゴル地方の
植林活動です。



NS乳酸菌で持続可能な 社会的畜産・農業の推進

岐阜県高山市でNS乳酸菌を活用した特別
な堆肥づくりが行われています。ラクアで
は(株)Koagoが推進する持続可能な社会的
畜産・農業を応援しています。



社会的農業
LABO



楽Bio通信

ラクアが発行するお客様
資料「楽Bio通信」の過
去の号が閲覧できます。



ともに生きるよこび
株式会社ラクア

■お電話でのお申し込み(携帯電話からもご利用いただけます)
0120-098-529
受付時間/午前9時～午後9時(土・日・祝日も承ります)

■FAXでのお申し込み
03-5280-2533
24時間受付(土・日・祝日も承ります)

■インターネットでのお申し込み
大草原の乳酸菌 検索
https://laca.co.jp

